

生命萌え出で

(平成十年度寮歌)

小日山輝泉君 作歌
長谷川健君 作曲

一

生命^{いのち}萌^もえ出^いで 輝^{かが}く 檜^お陵^かに
真^ま白^{しろ}の 翼^{つばさ} 蒼^そ空^ら高^{たか}く 舞^まう
仮^{かり}寝^ねの 宿^{やど}に 我^わが 身^みは あれど
風^{かぜ} 行^ゆく 先^{さき}に 心^{こころ}は 駆^かける

二

謳^{うた}歌^たいて 暮^くれる 晚^{ばん}秋^{しゅう}の 夜^{よる}
篝^{かがり}火^び染^そめる 紅^{くれな}い の 頬^{ほお}
今^{いま} 燃^もえ 上^あがる 一^{ひと}瞬^{とき}の 夢^{ゆめ}
我^{われ}達^らの 滾^{たぎ}り 夜^よ空^{ぞら}を 焦^こがす

三

凍^いて つきし 原^も始^り林^{りん} 髪^{くし}凍^こる 小^み路^ち
聞^きこゆる は ただ 白^{はく}雪^{せつ}の 声^{こえ}
大^{だい}地^ち清^{きよ}める 白^{しろ}銀^{ぎん}の 露^{つゆ}
眠^ねむ 若^わ芽^かは 何^{なに}を か 夢^{ゆめ}む

四

雪^{ゆき}残^{のこ}る 春^{はる} 寮^と友^{とも}の 門^{かど}出^でに
共^{とも}に 歩^{あゆ}む は 月^{げつ}光^{こう}の 路^{みち}
果^はて 無^なく 続^{つづ}く 指^{しる}標^べ 無^なき 旅^{たび}
野^{やしん}心^{しん}を 胸^{むね}に 進^{すす}み て 行^ゆかん